

扇子持

扇子持ち（山車）は、ねぶたの山車のスムーズかつダイナミックな動きをコントロールします。扇子とは「扇」のことで、持ちは「持つ人」のことを意味します。案内人は、扇子の単純な動きと笛の音を通して山車の動きをコントロールします。案内人は様々な笛のトーンと扇子の動きを用いて、様々な山車の動きを指揮します。曳き手（山車運搬チーム）の半分は山車の後ろにいて、扇子の動きを見られないので、笛は重要です。ねぶたの山車1台に扇子持ちは1人しかおらず、観客は山車の前で曳き手に山車を息ピッタリに動かせ、停止させろ、下に傾けろ、回せと指揮するその姿を見つけることができるでしょう。